

お手入れのしかた (1カ月に1度は掃除をしてください)

警告

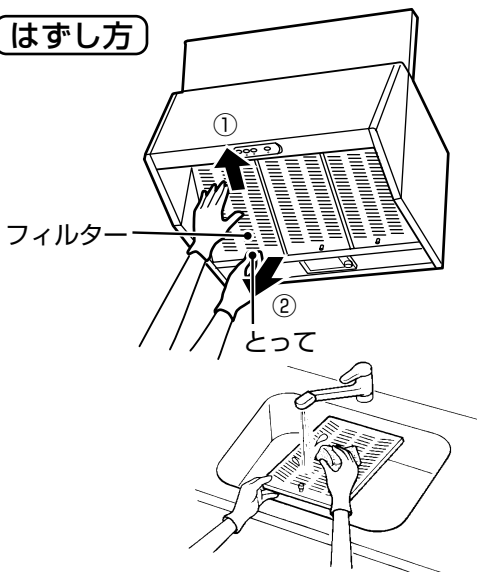
お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る感電の原因になります。
コネクターに、直接水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない
漏電により、火災・感電の原因になります。

注意

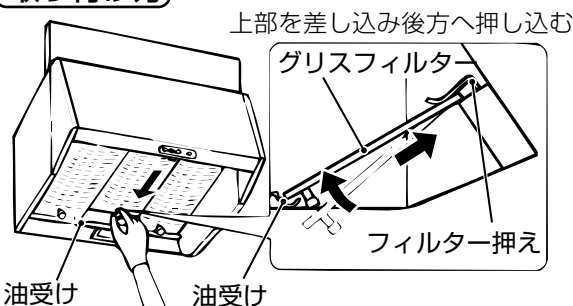
お手入れのときは、ゴム手袋を着用する
手袋を着用しないと、けがをする原因になります。

グリスフィルター

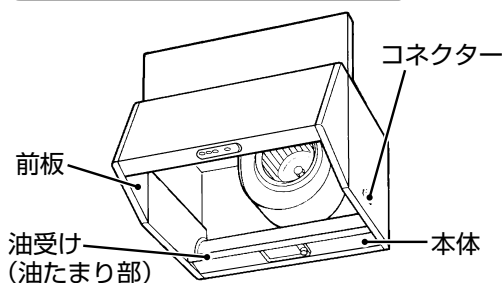
はずし方



取り付け方



本体・前板・油受け



お願い

- 台所用中性洗剤をご使用ください。また、化学ぞうきんやスプレー式クリーナー・シンナー・ベンジン・灯油・ベンゾール・アルカリ性の合成洗剤は使用しないでください。(変質・変色の原因となります)
- 金属タワシや、タワシなど固いものを使用しないでください。(きずがつきます)
- グリスフィルターは変形しやすいので、取り扱いには十分注意してください。

1 フィルターをはずします。

- フィルターはとってをもち、片方の手をそえて、上にあげてから下へはずします。

2 台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して、スポンジなどで汚れを落とします。

- フィルターは目にそってこすってください。

3 洗剤が残らないよう、十分に水洗いをしてから、水がなくなるまで乾燥させます。

4 本体・前板・油受けは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布をよくしぼり、布で汚れをふきとります。

5 洗剤が残らないよう乾いた布で十分ふきとります。

6 組立ははずした逆の順序でおこないます。

お願い

長時間お手入れをしないと、吸い込みが悪くなったり、油が滴下することがあります。

試運転

組立が終わったら、つぎのことを確認してください。

- コネクターに水や洗剤が付着していないこと。
- フィルターが確実に取り付けられていること。
- 異常な振動・騒音がないこと。